

「情報処理学会論文誌：数理モデル化と応用」の 編集にあたって

伊 藤 実^{†1}

今年度最初の TOM の発刊です。今号では、2009 年 12 月開催の MPS76 (電通大) から 1 編、2010 年 3 月開催の MPS77 (伊豆高原) から 8 編、2010 年 5 月開催の MPS78 (群馬大) から 6 編、および、2008 年 8 月に開催された第 14 回 MPS シンポジウム (東工大) からの特集論文が 1 編の合計 16 編を掲載しています。そのうち 15 編はオリジナル論文、1 編は事例紹介論文です。今回、MPS78 からの論文は (タイミングが良かったとはいえ) 研究会発表から論文誌掲載まで 3 箇月以内で進めることができました。今後も掲載までの期間をできる限り短くするよう努力したいと思っていますので、TOM への積極的な論文投稿をお願いします。

TOM27 の採録論文数/投稿論文数は 15/33 で、採択率は 45%となります (特集論文については 2/3 で、採択率は 67%)。今号の採録論文 15 編の担当編集委員は、石原靖哲、榎原博之、海蔵寺大成、加藤毅、北栄輔、北上始、久保山哲二、城和貴、野中秀俊、藤本典幸、古谷博史、ポール・ホートン、宮崎浩一、山崎浩一となっています。また、特集論文は栗原聡が担当しました。なお、今年度から新たに編集委員に加わっていただいた方は下記のとおりです。

山本雅人@北海道大学、尹熙元@CMD ラボ (株)、吉田稔@東京大学 (以上敬称略)

今号を見ても分かりますように、TOM に掲載される論文はコンピュータサイエンスの境界領域を含む非常に広範囲なものになっています。そのため広い分野に対応できるように多くの編集委員を必要としています。これまで慢性的に編集委員が不足している状態です。TOM では編集委員を常時募集していますので、自薦・他薦を問わず興味のある方は伊藤 (ito@is.naist.jp) までご一報ください。

本論文誌の配布はオンライン版のみとなっています。なお、論文誌の定期購読制度もありますので、ぜひ、こちらをご利用ください。また、研究会開催記録、研究会登録案内、投稿案内などに関する最新の情報はすべて WWW ページ上に掲載しております。すべての情報は研究会ウェブページ (<http://www.ipsj.or.jp/sig/mps/>) よりたどることができますので、MPS 研究会および論文誌 TOM に関しては、そちらをご参照くださいますよう、お願い申し上げます。

^{†1} 情報処理学会論文誌「数理モデル化と応用」編集委員長
奈良先端科学技術大学院大学